

# エクセリーナ 説明書

V122 初版

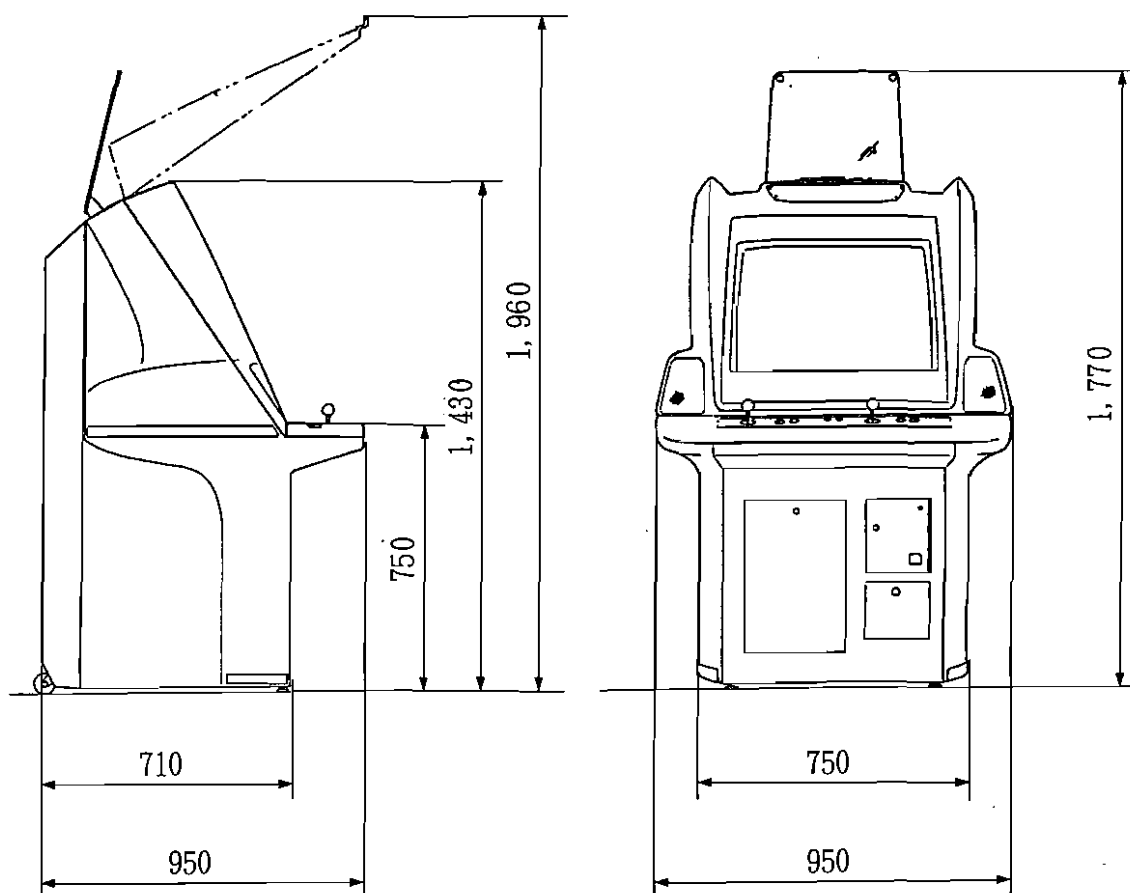
## 目 次

1. 仕 様	1
2. 注 意 事 項	3
2-1 設置上の注意	3
2-2 取り扱い上の注意（一般）	3
2-3 取り扱い上の注意（ブラウン管）	4
2-4 輸送・移動時の注意	4
3. 各 部 の 名 称	5
4. 設 置	6
4-1 レベルアジャスターの調整	6
4-2 カンパンの取り付け	6
4-3 遊び方説明紙の交換	7
5. ゲーム P C ボードの交換	8
5-1 ゲーム P C ボードの交換	8
5-2 ステレオ変換ハーネスの使い方	8
6. 調 整	9
7. 日 常 保 守	10
7-1 コンパネの取り外し	10
7-2 フェイスパネルの開け方	11
7-3 モニター A s s y の取り外し	12
7-4 モニター A s s y の向きの変更方法	13
7-5 高解像度モニター仕様ゲームへの対応	14
7-6 蛍光灯の交換	15
7-7 電源盤 A s s y （ヒューズの交換）	15
7-8 コイン（B）P C ボードの使い方（麻雀ゲームにする場合 他）	16
8. 部 品 リ ス ト	17
9. 故 障 対 策	19
10. 配 線 図	20

本書は、標準仕様（モニター横置き、コントロールレバー 2 個、プッシュボタン 4 個、標準 P C ボード）について説明しています。  
また、部品の注文時は、各説明書の部品名と部品番号をお知らせください。

## 1. 仕 様

- (1) 使用電源 AC100V $\pm$ 10V (50/60Hz)
- (2) 消費電力 110W
- (3) 画像表示装置 29インチカラーモニター (高解像度切り換え可能)
- (4) 電取番号 ☎ 95-4665
- (5) 使用可能PCボード 最大寸法 幅(W) 343 × 奥行(D) 422 × 高さ(H) 120 [mm]
- (6) 寸 法 幅 (W) 950 [mm]  
奥行(D) 950 [mm]  
高さ(H) 1,430 [mm] (看板取り付け時 1,770 [mm])



- (7) 重 量 117kg
- (8) ゲーム料金 1ゲーム100円 (切り換え可能)
- (9) 金庫容量 20万円 (100円硬貨、2,000枚)

(10) 付 属 品	取扱説明書（本書）	1
	鍵（キャッシュボックス用）	2
	鍵（コイン扉、メンテ扉、コンパネカバー用）	2
	トルクスレンチ（対辺 4mm、M5用）	1
	ガラス管ヒューズ（4A 125V）	1
	電源 3 P → 2 P 変換プラグ	1
	モニター調整ドライバー	1
	ステレオ変換ハーネス	1

注：仕様は予告なく変更することがあります。

また、本機を無断で改造した場合は一切責任を負いかねます。

## 2. 注意事項

### 2-1 設置上の注意

(1) 本機は屋内用の機械です。次のような場所へは設置しないでください。

① 屋外

② 直射日光の当たる所、湿気の多い所、ほこりっぽい所、雨漏り・漏水のある所、暖房器具のそば、極端に寒冷な所。

③ 非常口などの防災上障害となる所や消防設備などの設置されている所。

④ 不安定な場所や振動のある床面。

(2) アース付コンセントの場合は、プラグを差すだけでアースできます。アース付コンセントでない場合は付属の変換プラグを差し込んでからコンセントに接続します。その際、必ず本機のアース端子にアース線をつないで、接地接続してください。

### 2-2 取り扱い上の注意（一般）

(1) 電源は、AC 90～110Vの範囲で使用できますが、なるべくAC 100V付近で使用してください。また、電源プラグは必ず専用コンセントを設けて接続してください。

(2) 電源コードを抜くときは、コードを引っ張らずに必ずプラグを持って抜いてください。

(3) 部品交換、コネクタの抜き差しなどの際には、必ず電源を切ってください。

(4) PCボードの修理は、購入先で行いますので、テスターなどによる導通検査は絶対にしないでください。テスターの内部電圧でICが破壊されることがあります。

### 2-3 取り扱い上の注意（ブラウン管）

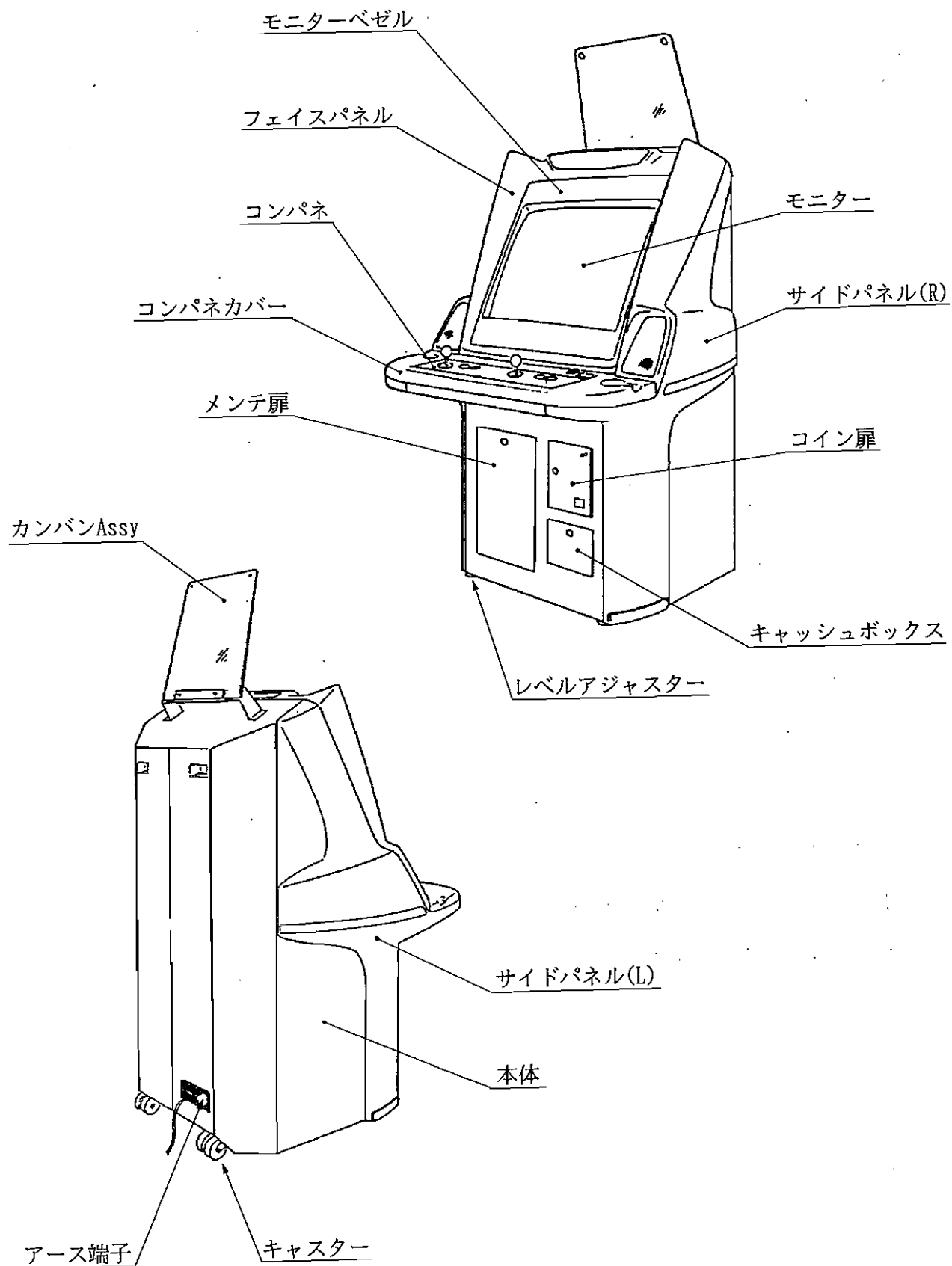
本機に使用のブラウン管は、表面に特殊な帯電防止塗装を施してあります。下記の点に注意の上お使いください。

- 表面の汚れを拭きとる場合は、乾いた柔らかい布（ネル類）をご使用ください。目の粗いガーゼなどは使用しないでください。
- 汚れがひどい場合は、水で薄めた家庭用の中性洗剤を、柔らかい布に含ませ、固くしぼって拭き取り、その後乾拭きしてください。ただし、研磨剤入りの洗剤または漂白剤入りの洗剤などは使用しないでください。
- ブラウン管表面には、粘着性のワッペン・シールなどの貼り付けはしないでください。
- 先のとがった棒、ペンなどを表面にあてたり、こすりつけたりしないでください。
- ブラウン管及びセットの移送の際は、硬いものが表面に当たったり、こすったりして傷がつかないようにしてください。
- 帯電防止塗装部とブラウン管の防爆バンド間の導通性テープは、絶対にはがさないようにお取り扱いください。

### 2-4 輸送・移動時の注意

- (1) 輸送・移動時に大きな衝撃を与えないように注意してください。
- (2) 移動時は、レベルアジャスターを必ず上げてください。

### 3. 各部の名称



## 4. 設 置

### 4-1 レベルアジャスターの調整

床面が平面でない場合は、前側2ヵ所のレベルアジャスターで調整します。

機械全体ががたつかないようにしっかりと設置してください。

(調整可能範囲は0～+18mmです。それ以上は高くしないでください。)

※ 機械を移動する場合は、必ずレベルアジャスターを上げてください。

### 4-2 カンバンの取り付け

(1) カンバンベース背面のナット(M5)2個をゆるめます。

(ナットを完全に外す必要はありません。)

(2) カンバンAssyをカンバンベースとカンバンオサエの間に差し込み、ゆるめたナット(M5)2個を締めつけ、固定します。

注意：輸送時、または移動時はカンバンAssyを取り外してください。この際、ナット(M5)2個は外れて紛失しないように締めつけておいてください。

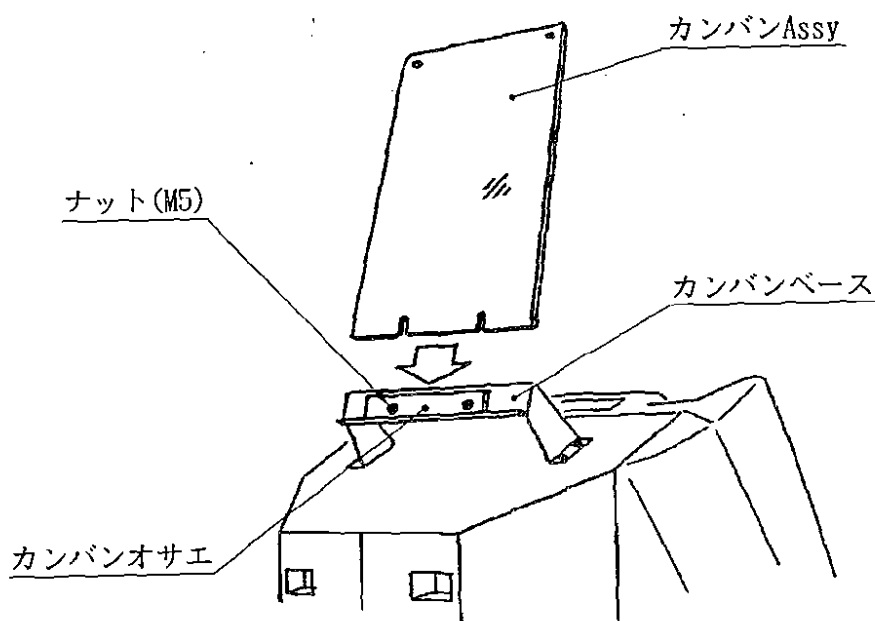


図1



#### 4-3 遊び方説明紙の交換

- (1) フクロナットとケショウネジ2本を外します。
- (2) カンバンA s s y上部を押し広げ、説明紙をストッパーに当たるまで差し込みます。
- (3) フクロナットとケショウネジを締めます。

(プラスチックを破損しない程度の方で行ってください)

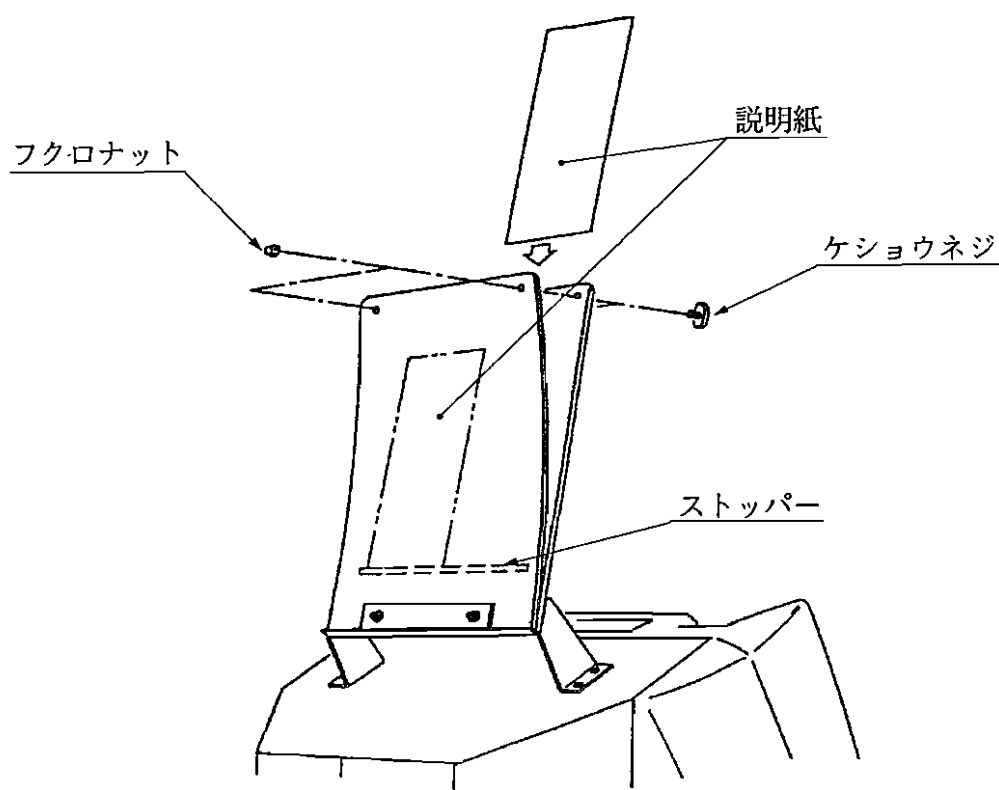


図2

## 5. ゲームPCボードの交換

### 5-1 ゲームPCボードの交換

- (1) メンテ扉を開けます。
- (2) ゲームPCボードに接続しているエッジコネクタを外します。
- (3) PCボードベース手前の⊕ネジ(M4×20) 1本を外します。
- (4) PCボードベースを手前に引き出し、ゲームPCボードを交換します。

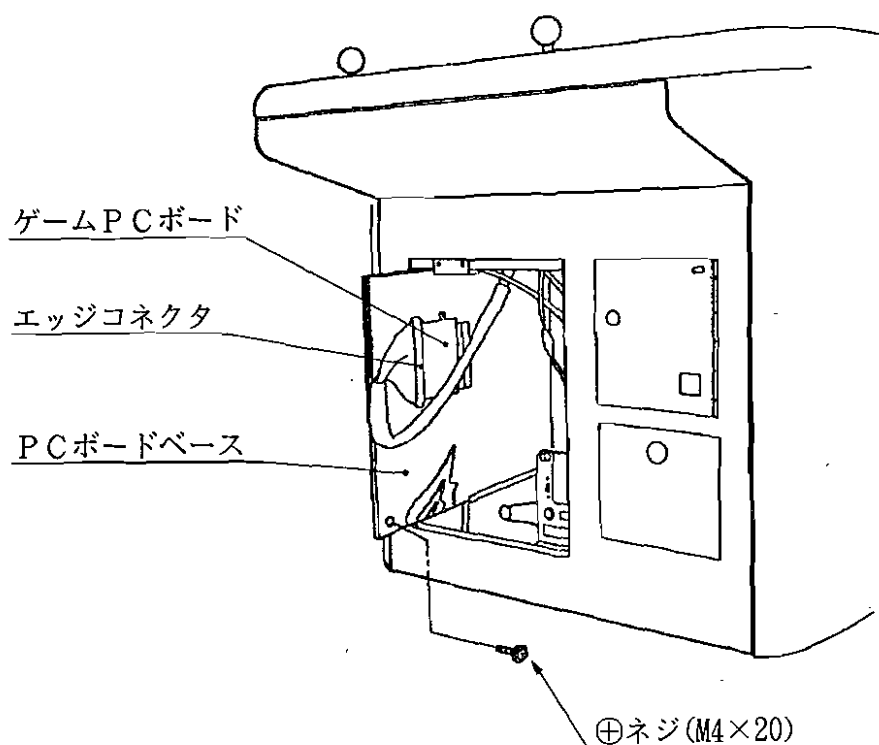


図3

### 5-2 ステレオ変換ハーネス（付属品）の使い方

ナムコ製ゲームPCボードのシステム2、NA-1、NA-2、NB-1、NB-2を使用する場合、付属のステレオ変換ハーネスを使用すると迫力のステレオサウンドが楽しめます。

※ ステレオ変換ハーネスのエッジコネクタをゲームPCボードに接続し、2Pコネクタを本体の「J13」に差し替えます（P21「10. 配線図」参照）。

（他社のゲームPCボードにステレオスピーカ出力がある場合は、右スピーカ出力を「J13」に接続するとステレオになります。）

## 6. 調 整

メンテ扉を開けると、調整用スイッチがあります。

### ① 音量ボリューム

このボリュームでスピーカの音量を左右別々に調整できます。

ボリュームを最大にしても、音量が不足する場合はゲームPCボードの音量ボリュームで調整してください。

### ② サービススイッチ

このスイッチを押すと、コインカウンタを作動させずにクレジット数をふやせます。

### ③ テストスイッチ

このスイッチを“ON”にすると、テストモードになります。

詳細は、各ゲームの説明書を参照してください。

※ サービススイッチはコイン扉を開けた所にも用意されています。

### ④ 消磁スイッチ

キャビネットのレイアウトや建物の状態により、地磁気の影響を受けて、画面に色ムラが生じる場合があります。

このような場合は、消磁スイッチを押して、モニターA s s yを消磁してください。

### ⑤ サービスコンセント

出力容量100V-1Aまでの機器が使用できます。メンテ用に使用してください。

※ 危険ですので、タコ足配線や他のゲーム機器を接続しないでください。

### ⑥ 電源スイッチ

キャビネット内の日常保守などの際に使用します。

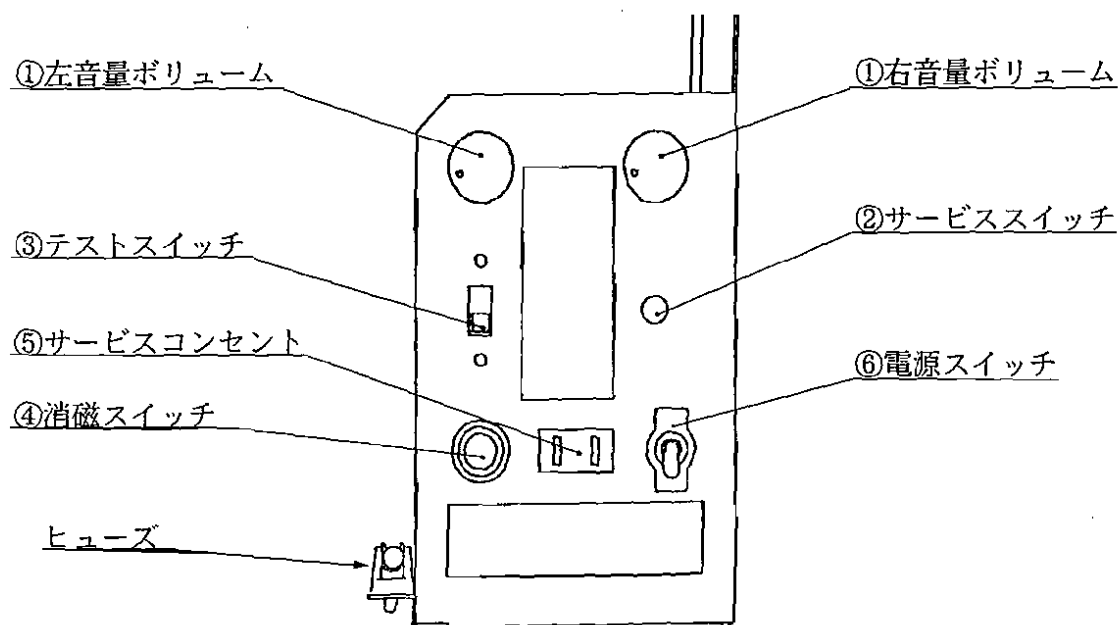


図4

## 7. 日常保守

危険防止のため、必ず電源を切ってから行ってください。

### 7-1 コンパネの取り外し

- (1) コンパネベース下面のカギ（両サイド2ヵ所）を開けます。
- (2) コンパネカバーを手前にストッパーで止まるまで開きます。
- (3) コネクタを外し、コンパネカバーを真上に持ち上げると外れます。

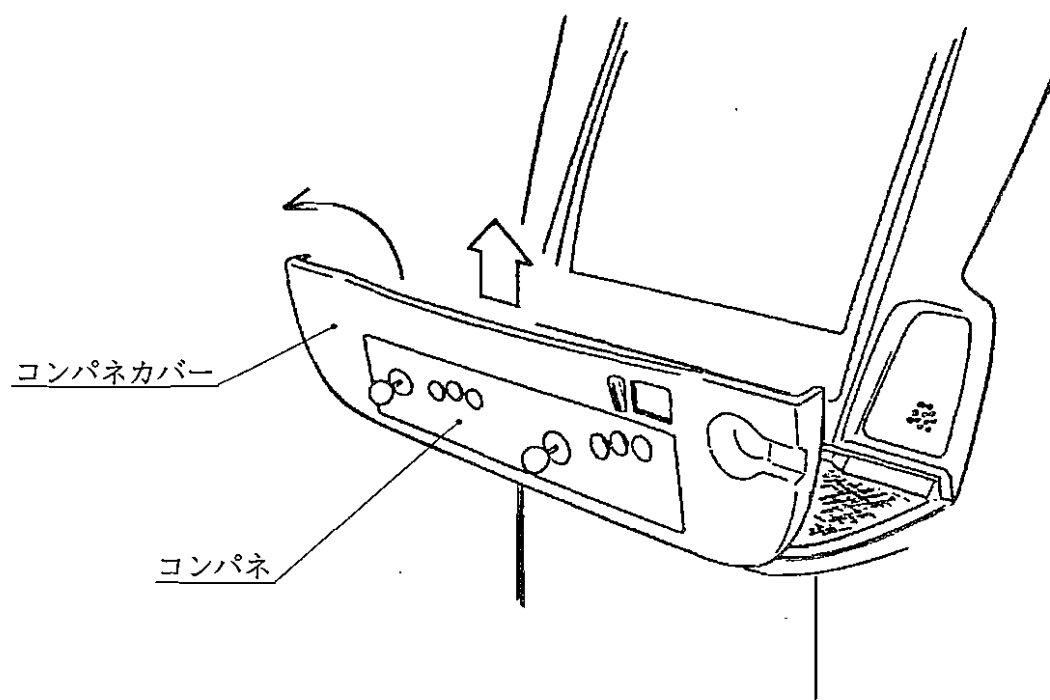


図 5

## 7-2 フェイスパネルの開け方

- (1) コンパネカバーを開けます。(P10 7-1 「コンパネの取り外し」参照)
- (2) 蝶ボルト(M6×20)、ワッシャー各2個を外します。

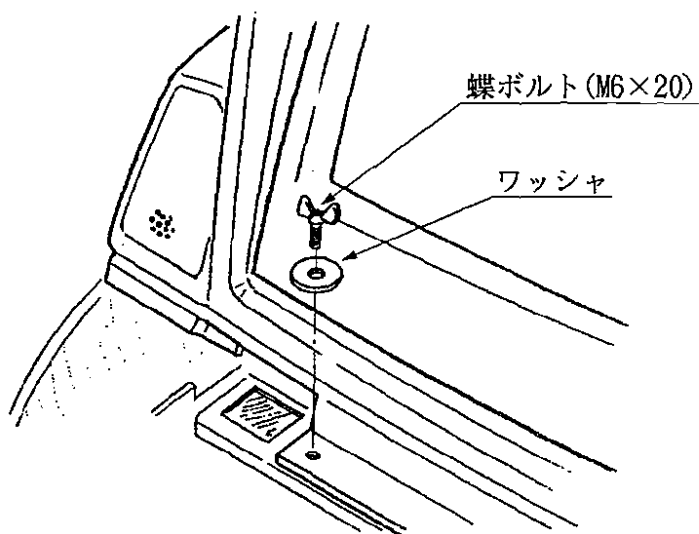


図6

- (3) フェイスパネルの両サイドを持って開き、左右のステーで確実に固定します。

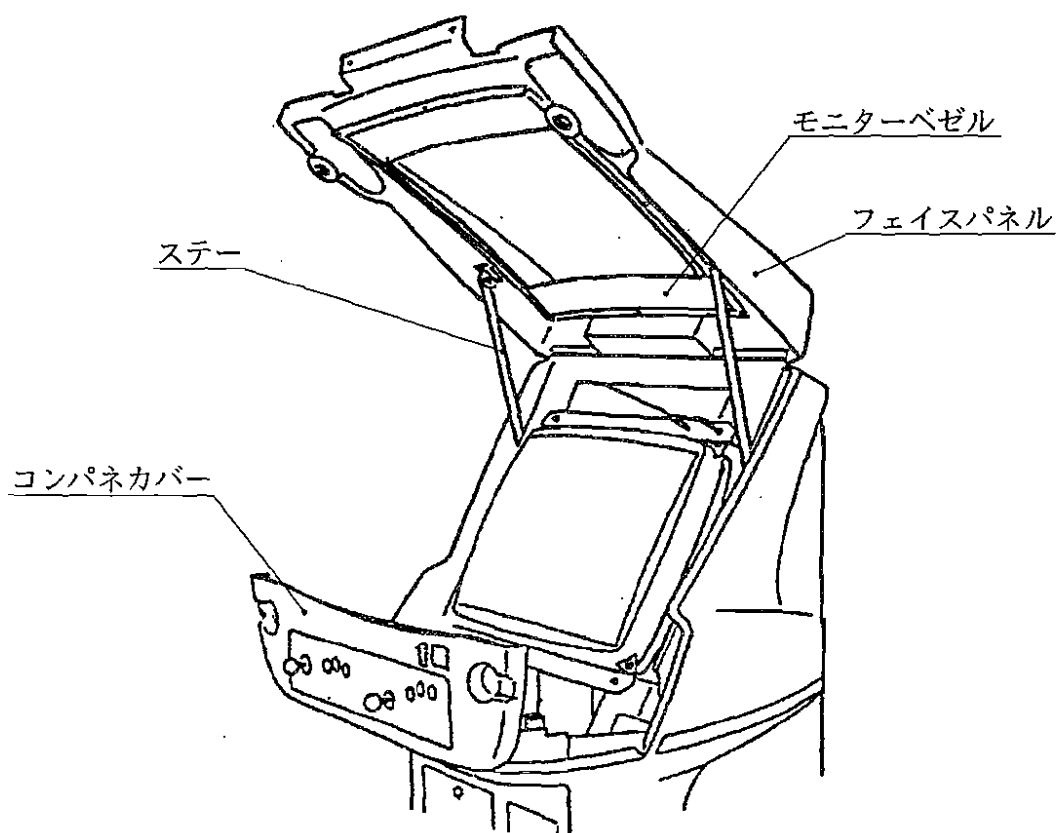


図7

### 7-3 モニターA s s yの取り外し

重いので、必ず2人で作業してください。

- (1) コンパネカバーを外します。(P10 7-1 「コンパネの取り外し」参照)
- (2) フェイスパネルを開けます。(P11 7-2 「フェイスパネルの開け方」参照)
- (3) メンテ扉を開け、モニターA s s yに接続しているコネクタ(J6、J7)を外します。
- (4) モニターA s s yを固定している4個の六角ボルト(M8×20)を外します。
- (5) モニターA s s yの上部把手を持って手前に引き、モニターネック後部のエンドボスをスライドガイドの溝から外し、モニターA s s yを取り外します。

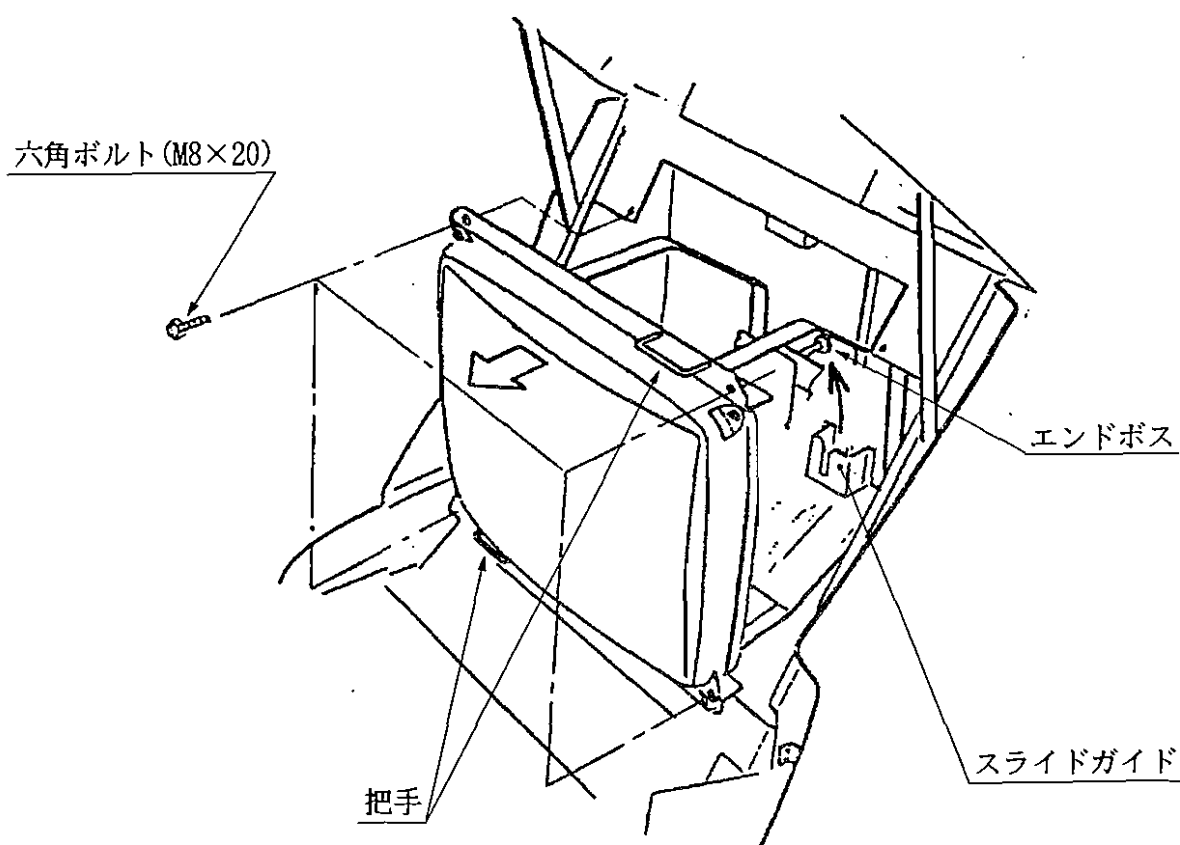


図8

#### 7-4 モニターA s s yの向きの変更方法（横画面から縦画面）

重いので、必ず2人で、作業してください。

- (1) コンパネカバーを開けます。（P10 7-1 「コンパネの取り外し」参照）  
（コンパネカバーを外した方が、作業は楽にできます。）
- (2) フェイスパネルを開けます。（P11 7-2 「フェイスパネルの開け方」参照）
- (3) モニターA s s yを固定している六角ボルト(M8×20) 4 個を外します。
- (4) モニターA s s yをエンドボスがスライドガイドに当たるまで引き出します。
- (5) 図10の矢印の方向に90° 回転させて、縦画面にします。

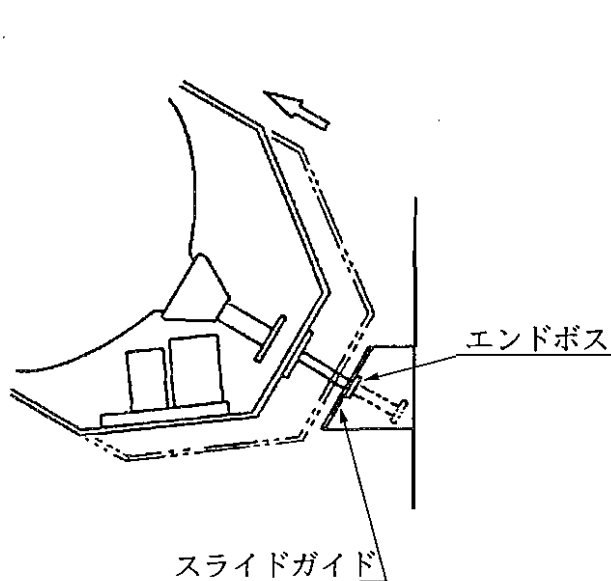


図9

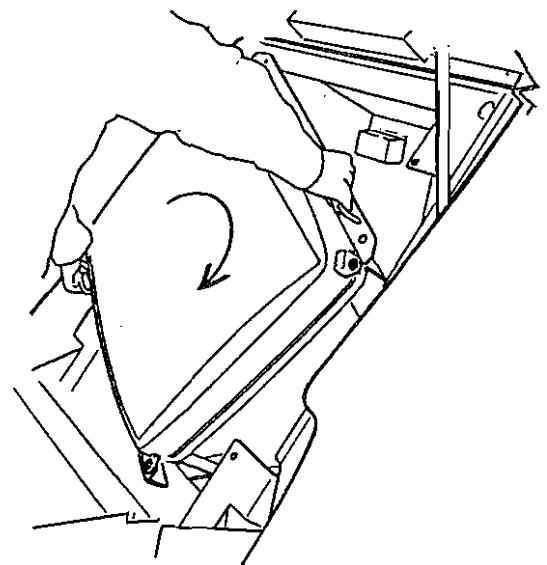


図10

- (6) モニターA s s yを固定します。
- (7) モニターベゼルを固定しているネジ(M4×10) 8 個を外します。
- (8) モニターベゼルを90° 回転させて取り付けます。

※ 縦画面から横画面にする場合は、矢印と逆方向に90° 回転させ、調整ボリューム（モニターPCボード）が下側になるように取り付けてください。

※ 画像の向きが上・下逆の場合は、ゲームPCボードの説明書を参照して反転させてください。

## 7-5 高解像度モニター仕様ゲームへの対応

本機は、高解像度モニター仕様のゲームP Cボードに対応し、水平同期周波数を15KHzから、24KHz（高解像度仕様）へ切り換えができます。

図11、図12を参照して、モニターのメーカーを確認してください。

### ・東映製モニターの場合

自動的に切り換わるので作業は必要ありません。

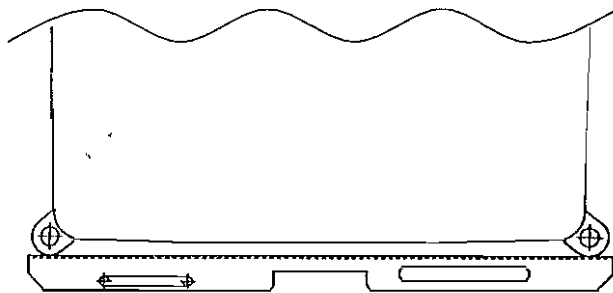
### ・ナナオ製モニターの場合

(1) 電源を切り、モニターA s s yを取り外します。

(P12 7-3 「モニターA s s yの取り外し」参照)

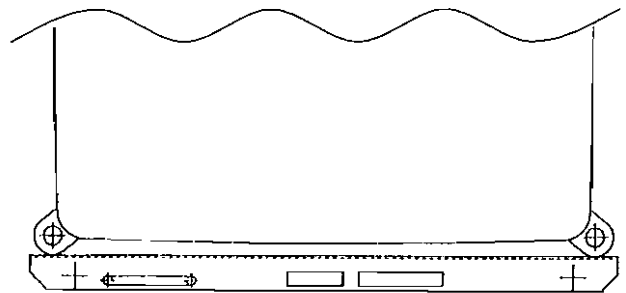
(2) モニターP Cボード上の切り換えタップを図11の①から②の位置へ差しかえます（図13参照）。  
通常は①の位置です。

(3) 切り換えが終了したら、モニターA s s yを取り付けます。



東映製モニター

図11



ナナオ製モニター

図12

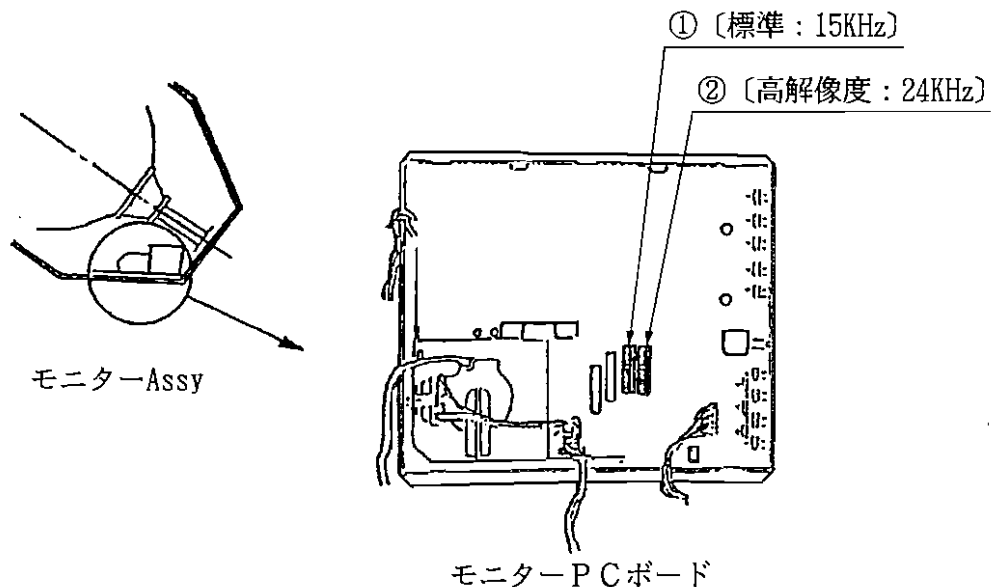


図13



## 7-6 蛍光灯の交換

- (1) ボタンボルト(M4×12) 4個を外し、タイトルパネルを取り外します。
- (2) 蛍光灯の交換をします。

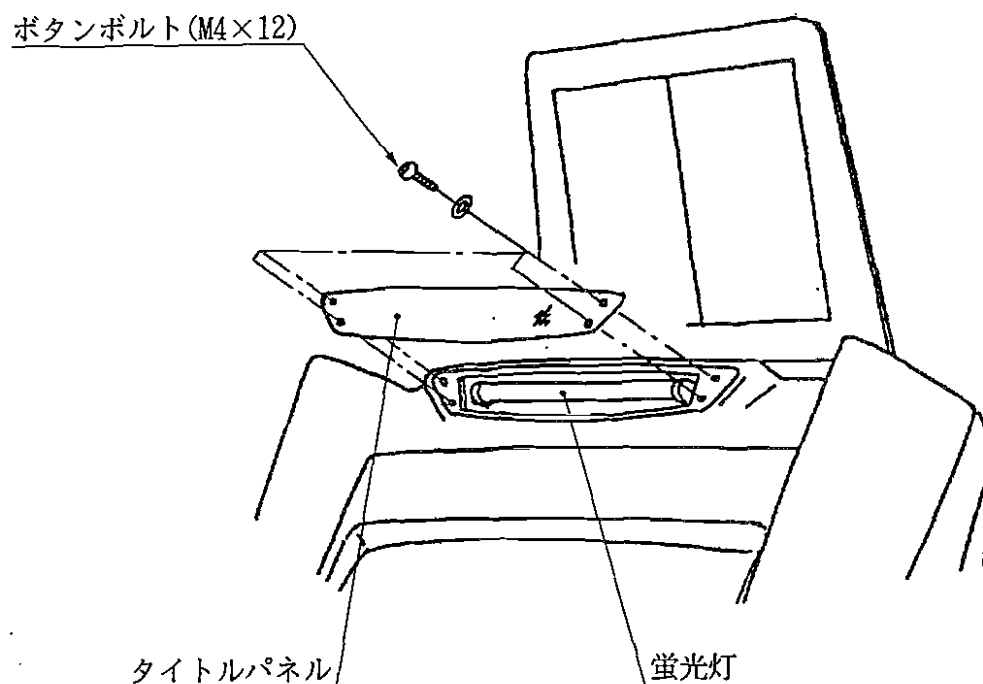


図14

## 7-7 電源盤A s s y (ヒューズの交換)

危険防止のため、必ず電源コードを抜いてから作業を行ってください。

- (1) メンテ扉を開けると、電源盤A s s yがあります。
- (2) ヒューズを交換します(P 9 図4 参照)。

※ 電源盤A s s yを取り外す場合は、手前のネジ(M4×10) 1個を外してください。

## 7-8 コイン(B)PCボードの使い方(麻雀ゲームにする場合 他)

電源盤 Assy の奥にコイン(B)PCボードがあります。

必要に応じて、以下の機能を使用してください。

出荷時は、コインスイッチの入力にコインカウンタを連動させています。

イタズラ防止機能付ですので、マイクロスイッチを手で“ON”させても入力がしにくくなっています。

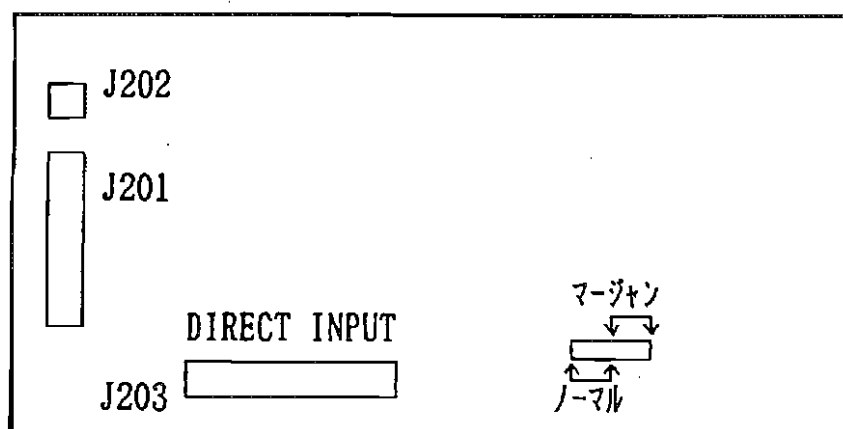
通常は、コネクタ(J201)側に接続してください。ダイレクト入力コネクタ(J203)は、コインカウンタをゲームPCボード側の信号に変えるためのコネクタです。ゲームPCボードのテスト機能中のコインスイッチテストでコインカウンタをカウントさせたくない時や、コイン(B)PCボードが故障した時などに使用してください。

[麻雀ゲームPCボードを使用する場合]

ジャンパーピンを“ノーマル”側から“マージャン”側に差しかえてください。

(麻雀ゲームでサービススイッチを使用可能にするための処置です。)

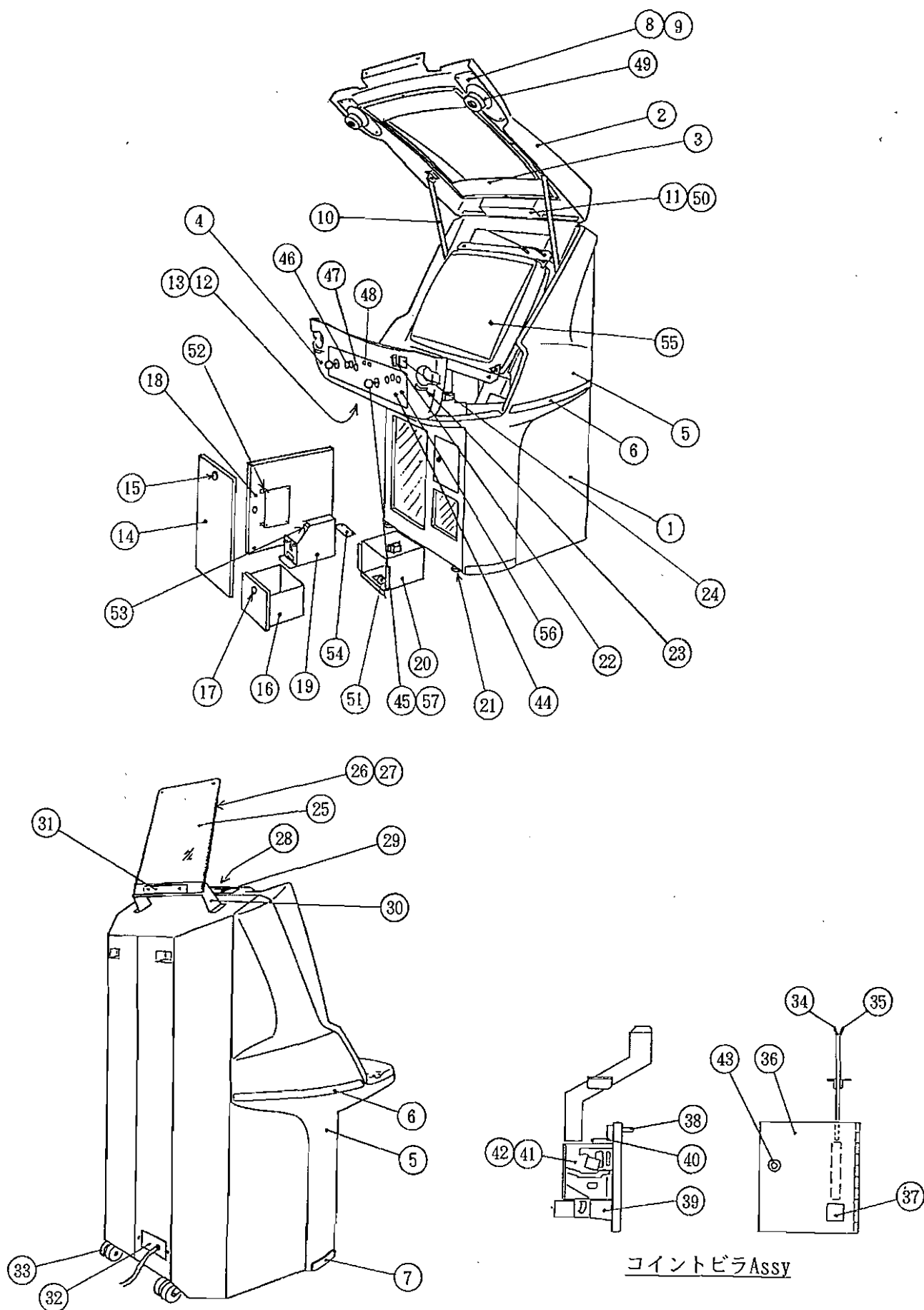
※ 通常は、“ノーマル”側に接続してください。



コイン(B)PCボード

図15

## 8. 部品リスト



No.	部品名	個数	部品番号
1	ホントイ	1	413-101
2	フェイスパネル	1	413-620
3	モニターベゼル	1	413-630
4	コンパネカバー	1	413-627
5	サイドパネル (L, R) セット	1	413-624
6	アッパープロテクター (L, R) セット	1	413-613
7	ロアプロテクター	2	413-614
8	スピーカプレート	2	413-619
9	スピーカネット	2	413-618
10	ステー	2	413-120
11	ケイコウトウブラケット	1	413-211
12	コンパネベース	1	413-301
13	コインロック SP-81ML-2	2	101-019
14	メントビラ	1	412-188
15	コインロック SP-81MS-1	1	268-302
16	キャッシュボックス	1	412-183
17	デンシロック VM78ZR	1	101-031
18	P C B ベース	1	412-130
19	デンゲンバン	1	412-131
20	キャッシュケース	1	412-121
21	ベルアジャスター C-270-3	2	—
22	コインベゼル	1	410-213
23	カップホルダーステッカー	2	413-492
24	トリニクスステッカー(¥100)	1	413-491
25	カバープレート	1	409-132
26	ベースプレート	1	409-131
27	ケショウネジ	2	409-133
28	タイトルパネル	1	413-291
29	ランプカバー	1	413-617
30	カンバンベース	1	413-128

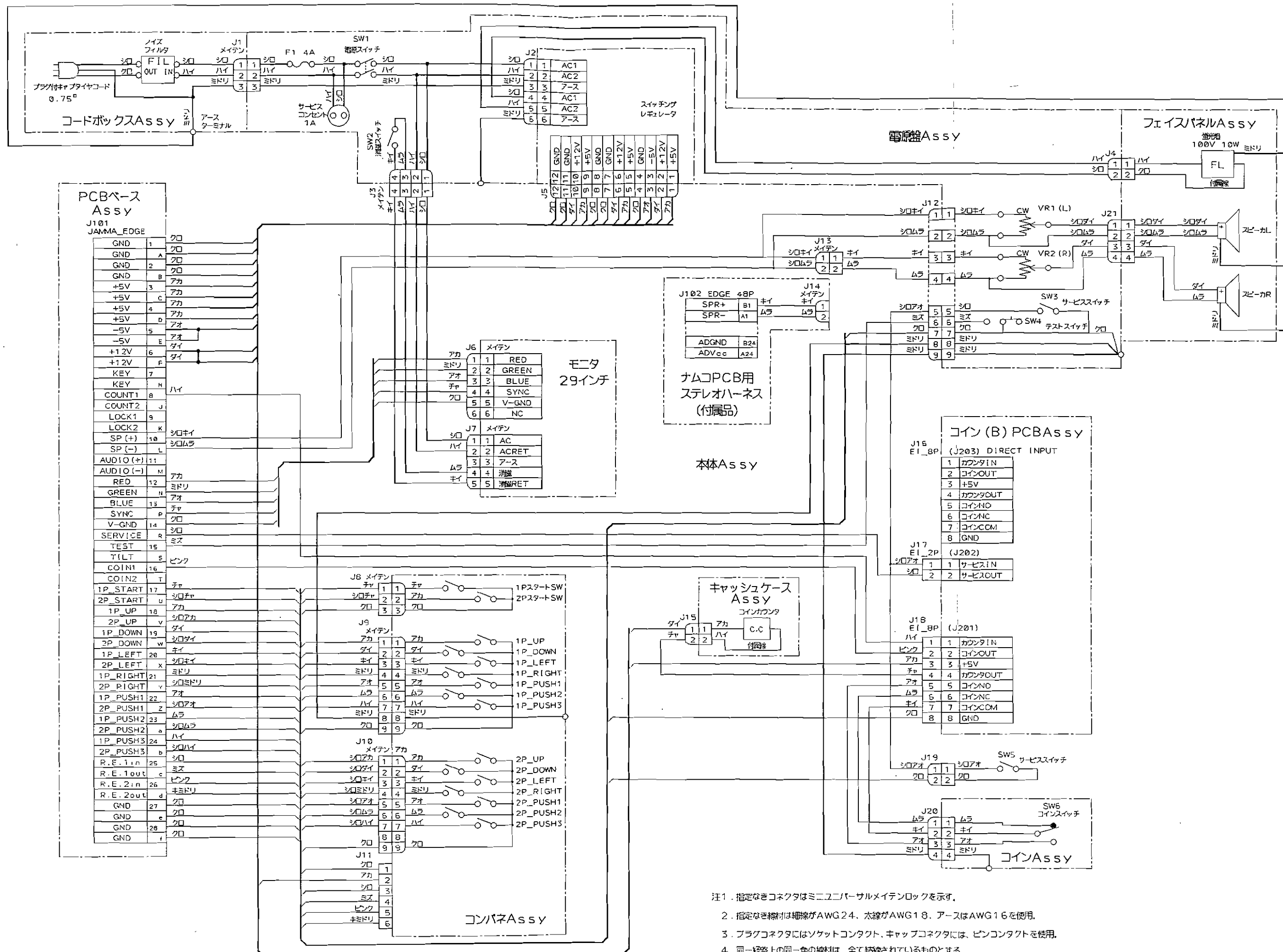
No.	部品名	個数	部品番号
31	カンバンオサエ	1	413-129
32	コードボックス	1	413-111
33	キャスト 155-N-50	4	102-022
34	コインレール (A)	1	413-118
35	コインレール (B)	1	413-119
36	コイントビラ	1	412-411
37	ヘンキャクカバー	1	412-415
38	キャンセルピン	1	412-416
39	ヘンキャクグチ	1	412-451
40	キャンセルアーム	1	412-414
41	コインレクター N-563-1	1	100-004
42	チャンネルブラケット C-103	1	100-050
43	コインロック SP-81MS-1	1	268-302
44	エクセリーナ 標準コンパネAssy(2L4B)	1	413-391
45	レバーAssy キロ LS-40-N	2	305-700
46	押しボタン(30mm)キロPS-14-G	4	305-380
47	ホールプラグ AM-30	2	305-364
48	押しボタン(24mm)キロ PS-14-D	2	305-385
49	スピーカ FC100G93-7	2	006-081
50	蛍光灯 FL-10W	1	002-043
51	コインカウンタ NX-06PD	1	003-025
52	レスロック B PSB-108-B	4	409-022
53	スイッチングレギュレータ SWR1205P62	1	009-031
54	コイン (B) P C B	1	461-601
55	モニター A s s y	1	—
56	コンパネステッカ(ワザリ)	1	413-392
57	ニギリ玉 (35mm) キイロ	1	305-187

## 9. 故障対策

故障とお考えになる前に以下のことに注意し確認してください。

- (1) 電源は、AC 90～110Vの範囲で使用できますが、同一電源ラインに大容量の機器（エアコン、多数のピンボール、大型乗物など）を接続していると、この範囲を超えて電源電圧が変動することがあり、故障や誤動作のおそれがあります。
- (2) 電源を入れても機械が作動しないときは、再度電源を入れ直してください。それでも作動しないときは、ヒューズを点検してください。
- (3) コネクタのゆるみによる故障は比較的多いものです。配線の接続部を調べてください。
- (4) ゲームPCボードに異物が乗っていたり、ほこりがかかっていたりすると故障や誤動作の原因となりますので、いつもきれいにしておいてください。
- (5) 電氣的チェックは、配線図を見て部品が接続されているコネクタの番号、配線の色などを確かめながら行ってください。

- ・上記の項目にあてはまらない場合、あるいは対策による改善がみられない場合は、購入先もしくは裏面に記載の連絡先へ連絡してください。
- ・PCボードの修理は購入先で致しますので、テスターなどによる導通検査は絶対にしないでください。テスターの内部電圧でICが破壊されることがあります。
- ・修理品を送付する場合は、スポンジやエアキャップなどで包み、ダンボール箱などに入れて外力が直接加わらないようにしてください。また、モニターの場合は、ブラウン管やPCボードに無理な荷重が加わらないように木枠梱包などに行ってください。



- 注1. 指定なきコネクタはミニユニバーサルメイテンロックを示す。  
 2. 指定なき線材は細線がAWG24、太線がAWG18、アースはAWG16を使用。  
 3. プラグコネクタにはソケットコンタクト、キャップコネクタには、ピンコンタクトを使用。  
 4. 同一経路上の同一色の線材は、全て結線されているものとする。